平成20年(2008年)9月4日
厚生委員会資料
子ども家庭部経営担当
保健福祉部経営担当

東中野小学校の暫定活用のあり方について(案)

東中野小学校の閉校後については、本来用途が整備されるまでの間、以下のとおり、暫定的な活用を図ることとする。

1 暫定活用の概要

当該施設等については、以下のとおり、地域の区民施設としての活用を図ることから、地域センターに準じて利用のあり方を定める。

(1) 利用できる活動用途

- ①防災、防犯等の地域自治活動
- ②子育て・子育て支援等の子ども健全育成活動
- ③高齢者・障害者等の地域保健福祉活動
- ④環境美化推進等の地域環境保全活動
- ⑤その他の区民の自主的活動

※ 現在の地域センターの活動用途に準ずる。

(2) 利用できる施設等

東校舎 1階	多目的室1、多目的室2、家庭科室(含:準備室)、洗面所
北校舎 1階	トイレ、給湯設備(管理人室内)
体育館	
校庭	(更衣室、トイレ)

なお、避難所としては、校舎・体育館・校庭の全てを活用する。

(3) 利用者の要件

- ・団体であること。
- ・団体の要件は、5名以上で、区内在住・在勤・在学者が半数以上であること。
- ・東中野地域センターに登録すること。

(4) 利用できる日時等

校舎は、9時から22時まで。 午前・午後・夜間の3区分。

体育館は、9時から21時30分まで。午前・午後1・午後2・夜間の4区分。

校庭は、9時から17時まで。 午前・午後の2区分。

ただし、年末年始(1月1日から3日まで。12月29日から31日まで)を除く。

(5) 使用料

1 (1) の活動用途のうち①～④については無料とし、⑤については、次の通り、有料とする。

体育館 (3時間)		1,400円
校庭 (3時間)		2,400円
校舎 (3時間)	多目的室	600円
	家庭科室	1,200円

なお、調理等で使用する場合には、光熱水費の実費 (別途定める、一回あたり定額=基本料金×使用時間) を徴収する。

(6) 利用回数

現行の利用団体については、現行どおり、利用回数制限を設けない。

(7) 利用の手続き

利用したい日の属する月の2か月前に実施される抽選会を経て、東中野地域センターで手続きする。

(8) 管理方法

利用団体は、管理人に承認書を提示し、部屋等の鍵を受け取り、利用団体の自己責任で使用する。

2 主な施設整備等

暫定活用のため、次のとおり整備する。

- ・利用禁止部分の遮断
- ・出入り口の扉・鍵等の整備
- ・エアコンの移設
- ・管理人室の整備

3 今後のスケジュール

平成20年	9月12日午後 17日夜間	地域説明
	10月	暫定活用決定 議会報告 地域・団体へ周知
平成21年	4～5月 6月以降	施設整備工事等 利用開始